

THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

夢をかたちに
国際ロータリー会長 李東建
Make Dreams Real



和の心を深め合おう
富津中央 RC 会長 高島治雄

2008～2009

国際ロータリー 第 2790 地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

No.2108 第39回例会 2009. 4. 30 晴

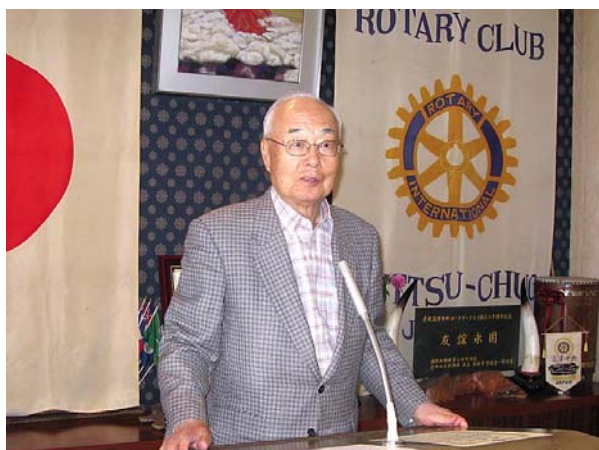
点 鐘 : 志波 克 副会長

進 行 : 千葉一利 SAA

ソング : 我等の生業

会長挨拶

志波 克 副会長



皆様こんにちは。今日は高島会長が都合で御欠席ですので代理を務めます。考えてみますと、猶予期間があと二ヶ月になりました。何か尻に火がついた感じです。

特に挨拶というものはありませんが、昨日地区協議会に行ってきましたので、一寸お話しします。詳しい報告は榎本次期幹事他、出席者の皆さんからお願いします。

全体としては、クラブ・リーダーシップ・プラン(CLP)に基づき各クラブが具体的行動を起こすよう地

区が提言したことに対する抵抗と説得が主体のようでした。

私自身まだCLPの説明に釈然とはしておりません。CLPは字面通りに受け取れば“クラブの都合でそのクラブが活動しやすいように細則を定める”というように取れます。もしそうであるなら、例えば、地区がDLPで定めた地区委員会構成と、クラブの委員会構成が異なることなど問題でないと思うのですがよく分かりません。まあ、色々議論してブレイン・ストーミングをするのは良いことだと思います。

話は変わりますが、当クラブがクラブ会報優秀クラブとして表彰されました。地区組織は通常役員の居ない小クラブの活動には目が届かないものですが、よく目に留めてくれたものと感謝します。

「クラブメンバー有志による高品位な会報であり、ロータリー用語を織り込んだクロスワードパズル等工夫が凝らされている」、佐藤さんのスケッチで高品位になったと思いますが、私としては大変良い褒め言葉で紹介してくれたと思います。

余談ですが、先日「ロータリーの友」の電子版、「ロータリー・ジャパン」に当クラブの「会報綴り」ホームページのURL記載を依頼しました。それこそ、すんなりは行かないだろうと思ったのですが、早速佐藤幹事の方に会長幹事署名入りのリンク承諾書を送るようにとの連絡がありました。「友」の事務局はしっかりしています。

〒293-0042 富津市小久保2868
さざ波館 Sazanami-kan
2868 Kokubo Futtsu-shi Chiba-ken,
Zip code 293-0042
Tel.0439-65-3373 Fax 0439-65-3304
URL <http://www7b.biglobe.ne.jp/~fcr>



津漁港

幹事報告

佐藤信泰 幹事



1. 5/12(火)は3クラブ合同例会です。5/14(木)の通常例会は振替休会です。金谷のかちや旅館までさゞ波館のマイクロバスをお願いしました。
2. 5/30(土)塩山RCから11名が来訪されますので、5/28日(木)の例会を振り替えて30日に合同例会を開きます。その後、親睦会を予定。
3. 例会変更
木更津RC 5/7(木)休会 定款 6-1-c
4. 週報受領
富津シティRC、台南西区扶輪社 (回覧)
5. ロータリーの友事務所より当クラブホームページへのリンク承諾依頼がありましたので、理事会で検討して頂きます。

ロータリー財団寄付について

大網庄一郎 R財団委員長



今期目標

- ① 毎年あなたも100 \$
- ② ポリオプラスロータリー1億ドルのチャレンジ
3年間毎年1人3,000円

①については、すでに1人10,000円お預かりし

100 \$ 払い込み済

②について今回寄付払い込みをしたい。

金額は3,000円ですが、①の余り金1,200円があるため、1人2,000円の拠出をお願いします。余り200円はニコニコ BOX に入れさせていただきます。

松田会員追悼麻雀大会

原田雅式 大会運営委員長

下記要領にて表記大会を開きますので、奮って参加して下さい。

場所:パラダイス(君津 ジョイフル隣)

日時:5月16日(土)9:40受付 10:00点鐘

6:30懇親会終了

会費:7,000円(昼食、賞品、懇親会)

賞品:1、2、4、4、5位、BB

*酒類提供につき交通手段に配慮下さい。

地区協議会報告

榎本守男 次期幹事



地区協議会に6名で出席しました。幹事部会では秋元パストガバナーより含蓄あるリーダー卓話を拝聴させていただきました。前もって配布されたクラブ幹事心得10章の一部を紹介します。

第1章 この1年間事務の基本を身につけるつもりで臨むこと、必ず自分の職業においても得る所があるはずである。

第2章 まず会長の人柄を見分けること。率先型か委託型かで幹事の任務分担が変わってくる等々です。これらが10章あります。迫りくる次年度に向けて心の準備を整えたいと思ってます。よろしくお

願います。

尚、出席者のうち12名が2度目、1名が3度目の幹事就任でした。

須藤 隆 次期会員増強副委員長



会長エレクトの志波さんから「伊藤委員長が都合で出席できないため急遽ピンチヒッターで地区協議会に出席するように」と言われ、新ロータリアンの私は地区協議会とはどのようなものか何もわからないまま、迎いの車に乗って幕張に向かった。会場に入ると大ホールに折りたたみの椅子がぎっしり並べられ、一度座ったら席を外すこともできないほどの混雑とぎゅうぎゅう詰めの会場にまず驚かされ、協議会というよりも何か催し物のイベント会場でセレモニーを行っているような雰囲気を感じた。こう感じたのは私自身、地区協議会がどのような趣旨と目的のために開催されているのか明確な理解がないまま出席したためであろう。

午前中のプログラムは、挨拶と表彰式で構成され、表彰式では我が富津中央ロータリークラブを代表して志波会長エレクトが、クラブ会報優秀賞クラブとして表彰されたのは大変栄誉なことであった。

挨拶の中でロータリーの基本理念・哲学等が述べられていたが印象に残った点は、中村ガバナーエレクトがロータリアンはただ単に会にジョイン(join)することだけでなくパーテシペイト(participate)すること(ただ単に参加するだけでなく共に活動することの意)だと強調し、I can lead it. I can start it. I can do it.を繰り返して述べていたことです。

午後の部の会員増強委員会では、会員を増強するために、どのような勧誘活動をしたらよいかについて、地区会員増強委員長がその心構えを語っ

た。それによると、ロータリー活動を紹介する上で、ただ単に親睦だけを強調するのではなく、ロータリーの基本理念・哲学を十分説明し、それに共鳴してもらうことが大切であると述べられた。さらに質疑応答・意見交換がなされ、その中で本部批判とも思われるような意見も出され、いろいろな視点から率直な論議が交わされることはよいことと感じた。

原田雅式 次期クラブ管理運営委員長



第4分区次期ガバナー補佐の山田修平さんがリーダーで、CLP一色の分科会でした。

千葉一利 次期クラブ会報広報委員長



地区から下記のような発表がありそれを中心に話し合った。

1. 次年度の広報計画

いかにロータリーの活動を一般の人々に理解して貰うか

(1)報道を利用したロータリーのPR活動

 ベイFM放送、千葉テレビでの活動紹介

(2)各クラブ事業の紹介をガバナー月信に

(3)ホームページ開設の推進

- (4)ロータリーの友、月信を公共の施設に置く
2. 次年度情報計画(広報の中の情報という立場で)
新入会員を対象に行うセミナー開催を柱として
- (1)クラブへの情報提供
- (2)4ブロックの新入会員セミナーの開催—
地区内分区を4つのブロックに分ける
- (3)ブロック割事業の紹介
- *4、5分区は第4ブロッカー担当は川名、堀内
3. その他長島パストガバナー、増田カウンセラーよりCLPなどの話があった。

会員増強炉辺会合中間報告

高橋裕之 ロータリー情報委員



会員増強会議後の具体的動きとして、次週あたり候補者一、二名に例会見学して貰う予定です。

ニコニコBOX

須藤 隆 親睦委員

白石幸久 田植えが25日(土)、26日(日)で終了
合計 1,000 円

出席報告

原田雅式 出席委員長

| 区分 | 会員数 | 出席 | 欠席 | MakeUp | 出席率 |
|----|-----|----|----|--------|--------|
| 今回 | 20 | 15 | 5 | | 75.00% |
| 前回 | 20 | 18 | 2 | | 90.00% |

会員投稿

「坂の上の雲」 近くテレビに

千葉一利 会員

いつだったか、刈込碩弥会員が旅館組合か何かの会合で大阪方面に行った時、ついでに松山の秋山兄弟の墓を尋ねた、と言う話を思い出した。

私は司馬遼太郎のファンである。この作家の書いた「坂の上の雲」を刈込会員はすでに読まれての松山訪問であったと思われる。

この「坂の上の雲」は文春文庫から発行されているが、その全8巻を何年か前に読んだ。それがこの度映像化され、たしかNHKだと思いがテレビで放

映されることとなった。もう一度読み返そうと思っていた時なので大変楽しみだ。そこで、まだ読まれていない人の為に私見を交え紹介する。

「坂の上の雲」は明治に活躍した松山出身の正岡子規と秋山好古、秋山実之兄弟3人の話である。幕末の四国はご存知のように讃岐、阿波、土佐、伊予に分かれていた。松山は伊予の首邑である。松山と言えば近郊に道後温泉、砥部焼、市内の松山城が思い出せる。三層の天守閣を持つこの松山城は四国最大の城であると共に、その風景が大変優美であることで有名である。城主は久松家で家康の異兄弟を家祖とし、幕府から特別の待遇を受けていた。従って幕末は佐幕派に属し、幕府の命を受け長州征伐、鳥羽伏見の戦いに参加したが、気候・風土の良さにより戦闘心に乏しく、ことごとく負け藩士達は海を渡って逃げ帰った。城を初め全てが土佐藩に管理され、その上、汽船を長州にとられ、償金として15万両を朝廷に出さなければならなかった。藩の財政は困窮を極め、住民は貧乏のどん底にあった。維新後の政府は薩長による藩閥政権であったが、他の藩でも学問があれば誰でも重く用いられ、この本の主人公たちも生活に苦しみながら学問で身を立てたのである。

正岡子規は俳人となり、石川啄木のような故郷に対して複雑な屈折感を持たず、伊予の美しい人情・風景を病氣と闘いながら伸びやかに表現し、独自の世界を作った。松山の温和な気候・風土の影響もあったかも知れない。

秋山好古は陸軍に入り日本最初の騎兵隊を作り、日露戦争で世界最強と言われたロシアのコサック騎兵を特殊な戦法で破り、又弟の実之は海軍に入り、日本海海戦で東郷平八郎の連合艦隊の参謀としてロジェストウェンスキー率いるバルチック艦隊を破り、共に日露戦争勝利に貢献した。藩閥政治に加われない藩の知識人は、身を立てるには軍人が早道であった。

この「坂の上の雲」は小さな松山藩から出た3人の主人公を通して、文武両面に視点を置き明治における近代国家成立の背景をつかもうとしたのかも知れない。「坂の上の雲」は歴史小説であろうがその資料の豊富さに驚かされる。正確な史実に基づいているものと思う。一読に値する。